

令和4年度 ひぐみ学援隊活動報告

～1年間の活動を振り返って～



校章

令和5年2月16日

東汲沢小学校

学援隊隊長 石橋重則



ひぐみマスコット



ワンワンパトロール

1. 令和4年度 方針・学援隊活動目標と実績

方針

令和4年度も新型コロナウイルス感染対策しながらの学援隊隊員と子ども達の安心・安全を第一に活動。体調管理して無理のない範囲で参加。コロナ感染防止しながらの活動となりますが、臨機応変の対応を宜しくお願いします。➡ **方針に基づき臨機応変に対応して安全に遂行でき、ご苦労さまでした。**

目標

実績

1. 交通事故（登下校中の子ども）

【目標】 0件

【実績】 0件

2. 登下校見守り中・学習支援時の学援隊員災害

【目標】 0件

【実績】 0件

3. 子ども達との交流、地域での見守りを行い安心・安全のまちづくりに貢献しましょう。

・スクールゾーン及び危険個所の指摘と対応

【実績】 見守り地域での危険個所を提案 13件

・道路に名称（スクールゾーンの道路）

【実績】 6年生で名称検討。町内会長で検討し決定予定

4. 小学校学習支援要請に可能な範囲で支援します。

【実績】 ・交通安全教室支援・社会科見学引率補助・ひぐみオリンピック校外安全巡視・個別支援学級の野菜作り支援
・ぐみの実活動の地域清掃同行・グラウンドゴルフ交流会開催 ・放課後学習支援

5. ひぐみ教育目標の「まちともにあゆむ ひぐみっ子」の為に協力しましょう！ 【協力】

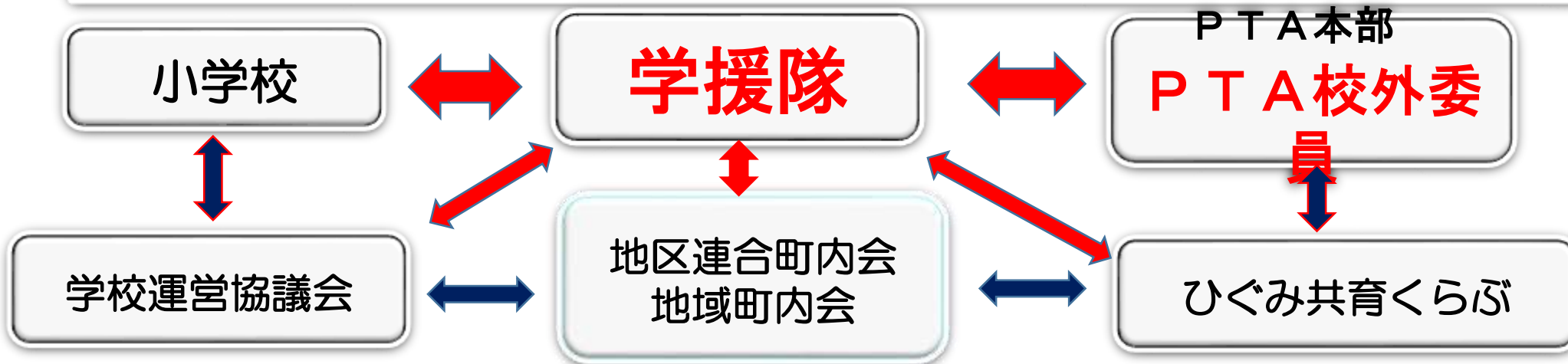
6. 健康を維持し、元気にあいさつして 子ども達から元気をもらいましょう！ 【元気に挨拶】

2. ひぐみ学援隊 活動基本・体系・歴史について

活動基本

- あくまでもボランティア活動
- 無理せず、できる範囲での活動（体調管理）
- 子どもたちに元気をもらう活動（子どもたちとの元気な挨拶）
- 健康と交通事故に注意して活動
- 自らの健康維持につながる活動（自らのライフスタイル）
- 地域まちづくりに貢献する活動（地域住民との挨拶）（通学路・危険個所の点検）

体系



歴史

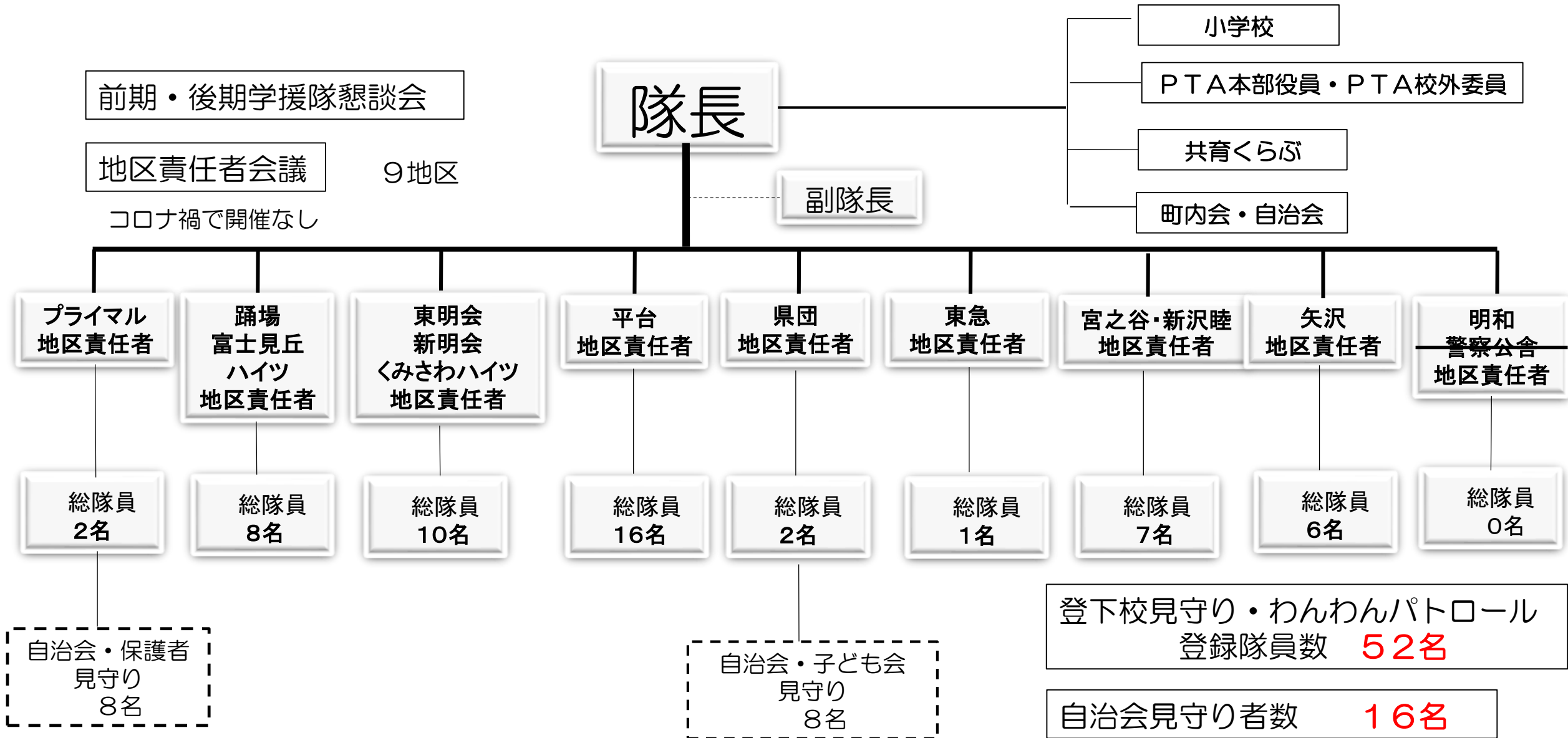
- 平成18年4月 町内会単位組織で下校の見守り開始
- 平成20年4月 横浜市発足の学援隊入る 名称を「ひぐみ学援隊」として活動開始
- 平成30年6月 戸塚警察署、戸塚防犯協会からひぐみ学援隊が感謝状を受賞
- 令和3年6月 戸塚区安全対策協議会から功労表彰を東明会地区高島氏、平台地区石橋氏が受賞
- 令和3年8月 戸塚区防犯協会からプライマルシティ自治会見守り隊が感謝状を受賞

【ひぐみ 学援隊隊長】

- 平成20年～平成22年 清水氏（平台）3年
- 平成23年～平成27年 二瓶氏（踊場）5年
- 平成28年～令和4年 石橋（平台）7年

3. 令和4年度ひぐみ学援隊の組織について

令和4年12月現在



4. 令和4年度 学援隊登録者数と見守り状況

令和4年12月現在

1. 学援隊区分別登録者数

地域と連携した見守り活動を推進

単位：人

区分	令和4年度	令和3年度	差異(対前年度)
登下校見守り	31	31	0
わんわんパトロール	23	21	+2

2. 登下校の見守り状況

登校時 **22** 箇所

見守り日 原則として集団登校日（月曜日）以外の見守り

下校時 **7** 箇所

3. わんわんパトロール

朝、夕方 犬の散歩しながら道路・公園等
こども達を散歩しながら見守りを行っています。

グッズ



わんわんパトロールグッズを
リールに着けてパトロール。

6. 《活動報告》 令和4年度 登校時間中の交通量調査

学援隊 令和5年1月18日

調査の目的

1. 子供たちの通学時間帯の交通量を 保護者と子ども達が認識し、日常から交通事故防止に努める
2. 交通事故防止対策活動の参考資料とする。

調査月： 令和5年1月

調査期間： 1月12日～ 1月18日

調査台数： 2日間の平均(朝の登校時間帯約20分)

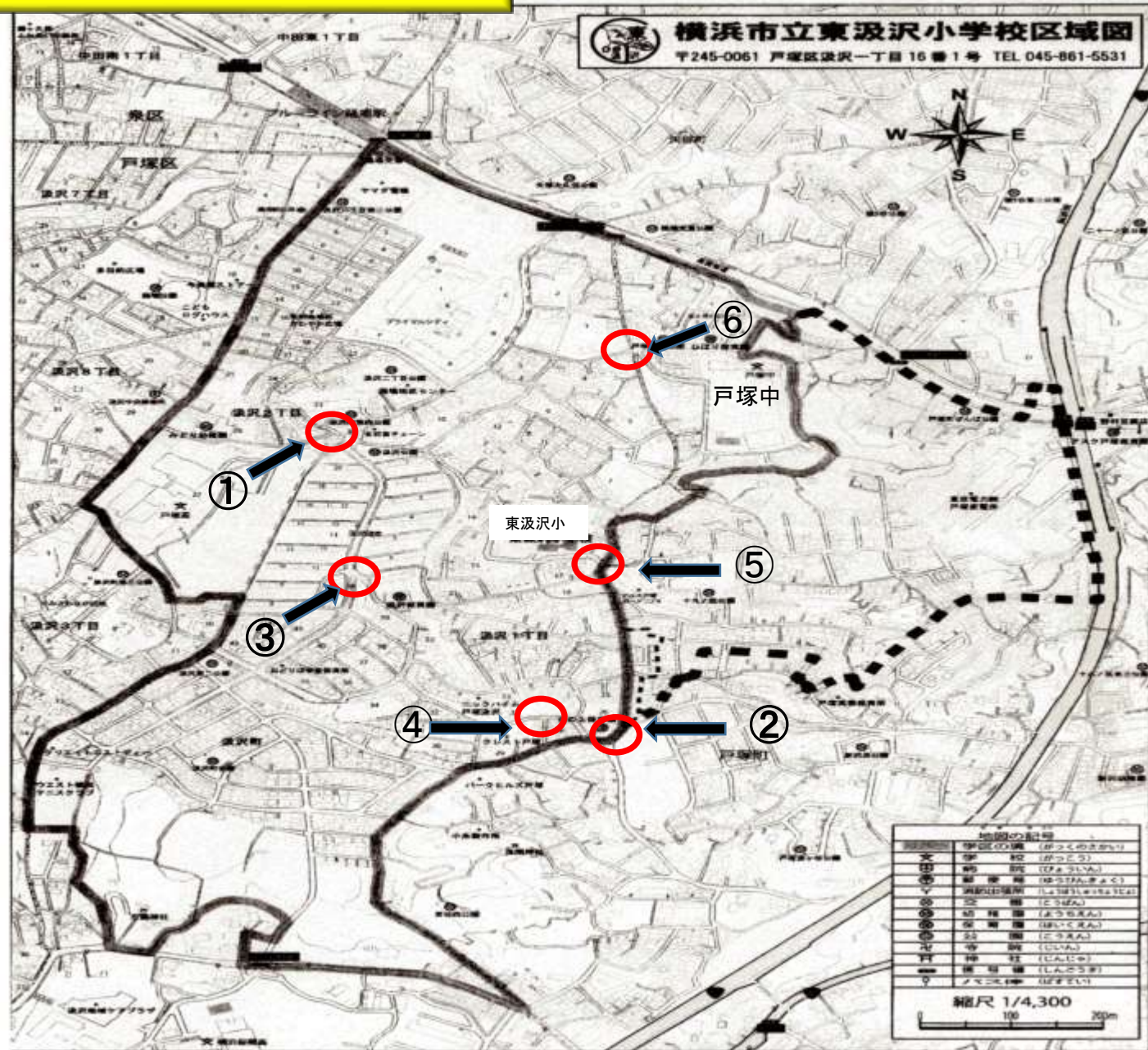
調査者： ひぐみ 学援隊

調査箇所： 危険性の高い6ヶ所

	調査場所	台数	
①	戸塚高校下県団入口通り	230	(305)
②	丘の上保育園前	160	(167)
③	汲沢保育園入り口	76	(110)
④	丘の上保育園裏門三差路	73	(103)
⑤	101階段前三差路	75	(70)
⑥	戸塚中学校 五差路通り	34	(31)

調査台数:バス、トラック、バイク
自動車、電動自転車含む

()令和3年



これからも、登下校の交通事故ゼロを継続し、交通事故防止に努める

7. 《活動報告》 その他の活動報告

ひぐみ学援隊員がサポートした内容

1. 野菜作りサポート

- 4名サポート
- 野菜づくりをサポート
大根、ニンジン、カリフラワー等
苗植え、畑の管理指導、収穫祭
- 大根祭り（1月24日）



ブロッコリー

2. グラウンドゴルフでの交流会

- 9月13日（火曜日）
- 8名サポート
地域グラウンドゴルフ愛好家の皆さん



- グラウンドゴルフとは
- グラウンドゴルフの
歴史とルール
- 実際にプレイ
地域の皆さんと交流
楽しみました。

3. ひぐみオリンピック校外巡視

- 5月28日（土）
- 7名サポート
コロナ感染対策で人数を絞って
サポート。



2班に分けて、小学校の外周や階段門、プール門等の巡回
違法駐車と不審者がいないか巡視

4. 社会科見学・修学旅行でのバス駐車場でのバス誘導と見守り

- 対象
1年生、4年生、5年生、6年生
- 場所（観光バス乗車）
戸塚高校入口、ヤマサキショップ前
- サポート内容
バス駐車場のサポート
横断の見守り
- 学援隊 2名から3名



6年生 修学旅行 戸塚高校前 横断歩道



バス駐車誘導補助

5. 江の島水族館・学区探検・谷矢部公園引率サポート

5-1 江の島水族館（11月8日）
対象 1年生



バスの乗降、水族館内移動、見学のサポート
• 学援隊1名、共育くらぶから1名

5-2 あきといっしょに（学区探検）
対象1年生 10月14日、10月20日
2丁目公園、北公園、宮谷西公園、十九ノ区公園



通学路の安全な歩き方ができているか見守り
• 学援隊4名、見守り隊2名

5-3 谷矢部池公園秋をさがそう 11月1日
対象 1年生



通学路の安全な歩き方ができているか見守り
• 学援隊、見守り隊、ひぐみ共育くらぶから4名

6. ぐみの実活動 地域清掃活動引率サポート

- ぐみの実活動
 昼休みに地域清掃活動
- 場所
 小学校区域公園と通路4ヶ所
- 4グループで3日間
 11月16日、12月14日、1月18日
- サポート者
 学援隊、共育くらぶ、保護者
 延べ26名



グループ別に出発・サポート



通路と清掃中の安全見守り

7. 地域の交通事故防止対策と防犯対策事例

地域と連携しての活動事例

7-1 交通事故防止対策 (ヤマサキショップ前交差点)



対策前

事故多発



対策後 (戸塚土木様)

- ベンガラ塗装
- 道路幅縮小



交通量調査・一時停止違反車台数調査



さらに



踊場地区連合町内会にて、交通事故防止対策セフティープロジェクト汲沢1-43活動開始

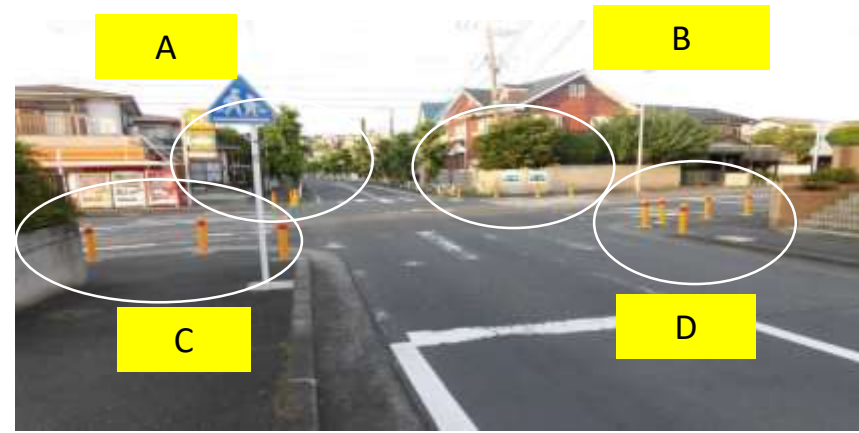
学援隊・スクールゾーン対策協議会にて対策協議し実施

対策事例

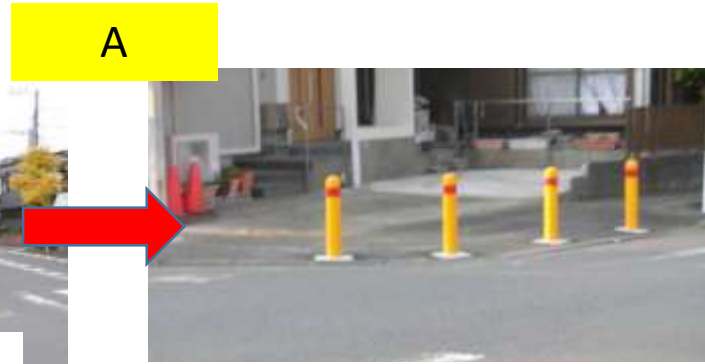
車止め支柱の設置 令和3年 戸塚土木様



車止め支柱



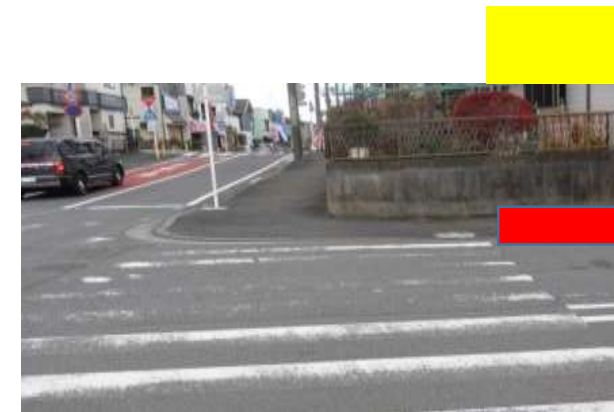
交差点交通事故で
民家に飛び込み（令和3年）



令和3年6月設置



令和3年3月設置

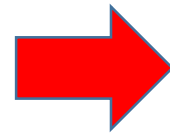


令和3年6月設置



令和3年6月設置

交差点交通事故多発

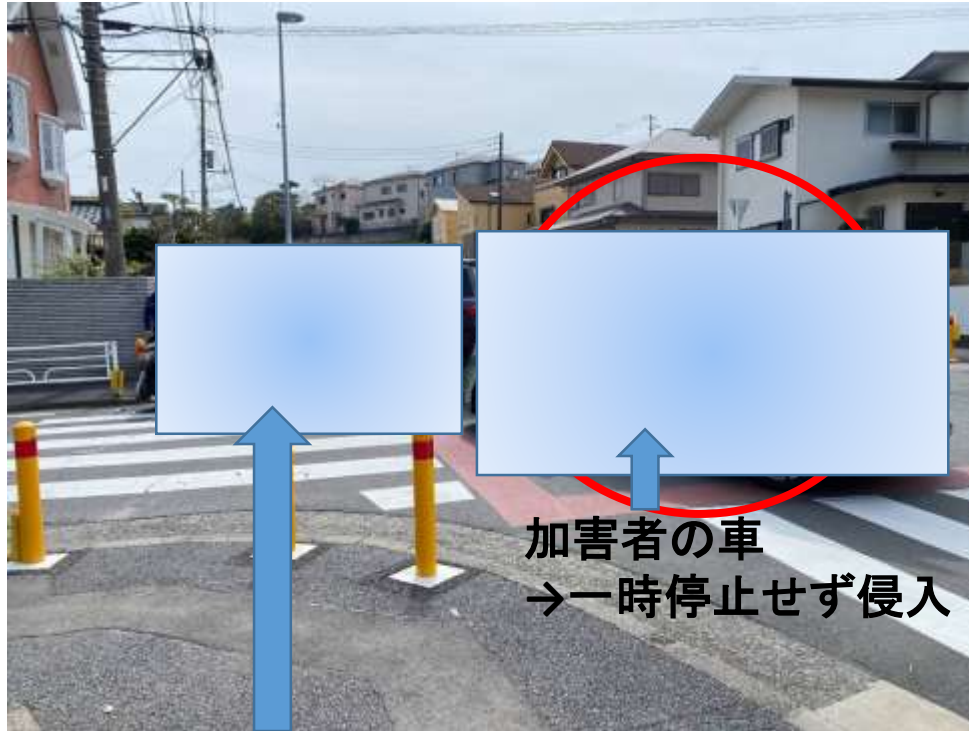


踊場連合プロジェクト活動

令和4年4月2日 事故事例

交通量調査・一旦停止有無の調査

一旦せず交差点
侵入比率 **18%**



加害者の車
→一時停止せず侵入

被害者の車→支柱で停止

令和4年度に類似事故4件発生



【対策効果が見られる】

32% → 18%



一旦せず交差点侵入
比率 **32%**

あ！あぶない！

7-2 防犯対策の地域改善活動事例

事例1 防犯灯新設

- ・場所戸塚町 教会通り
- ・通路（階段・通路） 暗く危険
- ・新沢睦会様

新設

事例1 防犯灯新設



新沢睦町内会様 新設申請

防犯灯関係

- ・通路が暗く危険 通行人の皆様から
- ・場所 元警察校舎横の通路
- ・警察校舎が閉鎖に伴って暗くなった。
- ・防犯灯方向変更

事例2 防犯灯の方向変更 令和5年1月



変更工事



平台町内会・明和会町内会
戸塚区地域振興課経由横浜市に変更申請

7-3 スクールゾーン通路側の草木伐採して見透視改善事例

ひぐみ学援隊から
スクールゾーン通路の草木伐採を関係する町内会・施設様に要請

平台町内会様対応



県団管理委託に伐採要請し実現

踊場地区センター様対応



2丁目公園の出口から車が見えにくい

木の伐採

子どもたち安心

見透視がよくなりました。

8. スクールゾーン通路安全確保 改善事例

8-1 学援隊からのスクールゾーン
改善要望個所を申請
申請13ヶ所

8-2 スクールゾーン交通事故防止対策
のぼり・看板掲示・通学路舗装工事

- 通学路飛出し注意のぼり設置（平台町内会）
学校周辺危険個所（過去に事故やヒヤリ個所）
- 丘の上保育園前飛出し注意看板設置
（丘の上保育園様）
小学校のスクールゾーン、保育園前
- 町内会よりスクールゾーン通路 補修依頼

8-3
PTA校外委員さんの巡視点検
スクールゾーン巡視点検に同行



グリーンベルト白線の
引き直し（丘の上保育
園西側通路）



のぼり掲示 5ヶ所
危険個所



改善事例



白線の引き直し・一時停止線
引き（丘の上保育園南側側）



看板の掲示
丘の上保育園前



白線の引き直し、階段門
から団地入口



道路全面補修完了事例
101階段付近

学園隊・地域町内会
からの改善要望個所
を巡視

9. はたふり誘導について注意事項

通学路 はたふり誘導ハンドブック
(横浜市発行) から抜粋

注意事項

1. 自分の身を守る



車道に出ない事が原則、やむを得ず車道に出る場合はバイクに注意

2. 自動車に指示しない



横断旗には自動車を止める強制力はありません

3. 感謝の気持ちを持つ



協力してくれた運転手に、会釈するなど感謝の気持ちを伝えましょう

4. 大型車は止めない



大型車の後続車が前方を確認できずに追い越しての事故につながる

●誘導者の立ち位置

●横断旗の使い方

- ・ 児童を待たせるとき
- ・ 車にとまってもらうとき
- ・ 児童を横断させるとき
- ・ 児童が横断し終わったら

●あわてない

児童がたまってしまっても慌てず行動
児童の安全第一でお願いします。

●大きく、はっきりと

緩慢な動作はたいへん危険です。
わかりやすく、大きく、はっきりと行いましょう。

●呼吸をあわせて

二人ひと組で行う場合は、児童が待っている側が
主導権を持ち、旗を動かすとき**声で合図**し呼吸を
合わせましょう

10. 登下校時間等の変更、情報の連絡方法

- ① スマートフォンの方はマチコミアプリ利用
小学校から保護者と同じタイミングで連絡
スマートフォンお持ちでマチコミアプリに未加入の方は、登録をお願いします。
令和4年4月 17名登録
- ② 緊急の場合地区責任者へ隊長からメールか電話にて連絡。
- ③ 地区責任者から登下校見守り者へは個別連絡（連絡網等）
①と②で連絡不可の場合

11. ボランティア保険について

学援隊員の活動中の怪我や事故に対して、**横浜市民活動保険**の補償が受けられます。

12. 見守り中の事故や不審者情報の連絡

戸塚警察署 862-0110、東汲沢小学校 861-5531へ連絡下さい。

終

令和4年度 大変ご苦勞様でした。